



東・北はりま消費者注意報 第104号

ご注意！新型コロナ関連の消費者トラブル

事例1

高齢者は新型コロナウイルスのPCR検査が安くできるという手紙が届いた。代金を振込むと検査キットが送られるようだが大丈夫だろうか。（70才代、女性）



自費でPCR検査を受ける方も増えていますが、不確かな情報に惑わされるのではなく、検査の必要性や信頼性について、かかりつけ医などに相談しましょう。なお、厚生労働省のホームページには「自費検査を提供する検査機関一覧(*)」が掲載されていますので確認しましょう。



(*)https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19-jihikensa_00001.html



事例2

以前に旅行先の土産物店で購入してもらったという魚介類の販売業者から「新型コロナで店が倒産したので個人で販売している。1万2千円で魚介類を購入してもらいたい」と電話があった。旅行で購入した覚えはないが本当だろうか。（60才代、女性）



- ・話の内容に覚えがない、うそがある、など不審な点があるときは「すぐに」「きっぱりと」断りましょう。
- ・勧誘電話で契約したときは、契約書面を受け取ってから8日間はクーリング・オフ（無条件解約）できます。
- ・一方的に商品を送り付けられたときは、送り主の名称や住所をメモしてから、受け取りを拒否しましょう。



不審な時は、最寄りの消費生活センターにすぐ相談！！

あかし消費生活センター	078-912-0999	加西市消費生活センター	0790-42-8739
加古川市消費生活センター	079-427-9179	加東市消費生活センター	0795-43-0502
西脇市消費生活センター	0795-22-3111	多可町消費生活センター	0795-32-3322
三木市消費生活センター	0794-82-2000	稲美町消費生活センター	079-492-9151
高砂市消費生活センター	079-443-9078	播磨町消費生活センター	079-435-1999
小野市消費生活相談コーナー	0794-63-1000		

消費者ホットライン番号188(いやや泣き寝入りと覚えてね)
お近くの相談窓口につながります